

このニュースレターは皆さまに事務所のことをもっと身近に感じていただきたいという思いで発行しています。



こんにちは  
せのじむこと妹尾です!

平成 28 年(2016 年) 2月1日発行 第94号

# 法務ページかわら版

発行◆せのお社会保険労務士・行政書士事務所 岡山県井原市岩倉町 1081-1 TEL 0866.63.3213

皆さん、こんにちは

お正月が過ぎても、我が家には餅がたくさん残っているので、  
食べるたびに、お正月気分には浸れるとても単純な(食いしん坊な)  
社会保険労務士・行政書士の妹尾です。^\_^;



①年が明けて、あっという間に1ヵ月が経ちました。

「1月はいぬ、2月は逃げる、3月はさる」とはよくいったものですね。  
毎年、この時期は、3月の年度末に向けて、新規のご依頼を多くいただきます。  
本当にありがたいことです。

②早朝から仕事をするようにしました。

「早起きは三文の得」ではありませんが、早朝の時間帯は電話もかかってきませんので、落ち着いて調べものや計画を練ることができます。

早朝から仕事をする、時間に追われるような感覚がなくなり、とても充実した気分になります。時間帯を変えるだけで、こんなにも変わるのかと不思議に思います。

なんでもよいので、自分の中で1つ、小さな変革を起こすと、ドミノ倒しのようにいろいろなことに影響していくので、今年は恐れずにどんどん挑戦していきたいと思います。

③私ごとですが、1月で三男坊が1歳になりました。

子供の成長は早いものです。1年前まで泣くか寝るかでしたが、今は笑ったり、怒ったり、驚いたり、泣いたりと少しずつ表情が豊かになってきました。

日々の成長がとても楽しみです。

今月も皆様、お仕事頑張ってくださいね!! (文/妹尾 悟)



----- 切り取ってデスクマットの下に置いておかれると忘れません -----



「あ、そうじゃ、聞いてみよう」電話 0866-63-3213

せのお事務所へのお電話は、平日9~18時まで受け付けております。



**5日●井原商工会議所新年互礼会へ出席**

井原商工会議所新年互礼会へ出席しました。

**20日●法的保護講習の講師を務めました**

福山市内の組合様にて、外国人技能実習生向けの講習講師を務めました。

**20日●中小企業同友会in倉敷に参加**

中小企業同友会オリエンテーションに参加。同友会への入会をきっかけに社内の雰囲気はよくなったという脇本電気工事・脇本康司社長の事例を伺いました。

**23日●大阪・賃金制度設計セミナーへ参加**

大阪市内で開催された「未払残業問題を解決する賃金制度設計セミナー」へ参加しました。

**29日●個人の能力と意欲を引き出すセミナー参加**

福山商工会議所で開催された太田肇先生講演の広島労働大学へ参加しました。

事務所スタッフのコラム

● 2月といえば、節分ですね！

みなさん、こんにちは。

せのお事務所のスタッフ、片山です。

申年になり、もう1ヶ月経ってしまいましたね。

給与計算の業務をしているので、仕事始めから時間が経つのがあっという間です。

最近では退社される方が多く、離職票を記入する回数が増えました。これから4月に向けて入退社も増えていくのでしょうか。

入退社等の手続きは、電子申請で出来ます。書類を持参しなくても良いので、マイナンバー対策にもとても便利です。

見出しにもしていますが、節分ですね。

子供が私に、「鬼がくるんで～、鬼のお面作ったんよ～」「〇〇(子供の名前)はな～、泣き虫鬼と忘れん坊鬼がおるんで」と笑顔で教えてくれます。

保育園の先生とそういう話をしているんでしょうね(苦笑)

『鬼は外、福は内』自分の悪い所を追出し、良い所を取り入れる。

自分を見つめ直す良い機会なのかなと思いました。(文:片山小百合)



妹尾悟の徒然なるままに Vol.61

「プロセスを大事にしよう」



山田方谷(ほうこく)さんは、備中が生んだ“希代の神童”と言われ、幕末の備中松山藩(高梁市)の家老でした。農民出身でしたが、学者でもあったので藩主の板倉勝静(かつきよ)に登用され、藩主に代わり、藩政改革を成し遂げた人です。昨今、方谷さんを大河ドラマにという運動も起こり、方谷さんの人気は衰えることはありません。

ところで、方谷さんは、農民出身であったため改革にあたり、初めは「山だし(山田氏)奉行」とあざ笑われました。

童門冬二さん「山田方谷」(学陽書房)によると

方谷さんは、ある方法で、次第に藩士たちを心服させていきます。それは、方谷さんの一貫した態度にありました。

方谷さんが大事にしたものは、「人としての誠を貫く」ことでした。

「誠を貫く」とは、結果を自分で考えない、超能力を期待しない、根気と時間が要ることを覚悟し、「プロセスに全力投球すること」です。

私たちは、しばしば結論を先に出し、「誠を貫く」ことを怠ります。面倒なこと、根気のいることは後回しにしてしまいがちです。

方谷さんのようにプロセス重視主義で事にあたらなければいけません。(文:妹尾 悟)



★ホームページはこちらのキーワードで検索してください。すぐ探せます！！

ホームページ「せのじむ」「せのお事務所」で検索